

LOROSAE-TIMOR

東ティモールからの便り① 2024.5

青年海外協力隊 2023 年度 4 次隊 若森恵里:看護師

Botarde! Di'ak ka lae? (こんにちは、元気ですか?)

みなさんはじめまして。私は 2024 年 4 月から東ティモールにきています。これから東ティモールの魅力や私の活動について伝えられたらと思います。

ところで皆さんは東ティモールという国をご存じですか? 私は協力隊に応募するまで詳しく知りませんでした。ということではじめに東ティモールも紹介をしたいと思います。

【東ティモールってどんな国??】

東ティモールはインドネシアの南東、わかりやすく言うとバリ島とオーストラリアの間くらいに位置する島国です。21 世紀最初の独立国として社会科で習った人もいるのではないのでしょうか。岩手県とおよそ同じ面積の国土に約 130 万人の国民が暮らしています。公用語はテトゥン語、ポルトガル語ですがインドネシア語も会話の中によく使われます。これはポルトガルとインドネシアによる占領時代の名残でしょう。この記事の最初に使用した挨拶の Botarde もポルトガル語からの借用語です。テトゥン語は語彙が少ないので会話の端々に多言語が混じります。宗教は 99% がキリスト教徒、通貨は米ドルを使用していますが補助通貨としてセンタボという独自硬貨が流通しています。石油・天然ガスのほかコーヒー豆の生産が盛んな産業としてあげられます。むしろこれしか主要産業がないと言ってもいいくらいあまり発展していません。スーパーや商店で見かける商品のほとんどがインドネシアからの輸入品です。途上国だとあまりものがなさそう、というイメージを持つ方も多いのではと思いますが、大体何でもそろうので意外と不便なく生活できますよ!



【東ティモールに到着】

そんな東ティモールに到着し 1 ヶ月が経過しました。最初の 1 ヶ月はオリエンテーションと語学学習で事務所に近いホテルに滞在します。

この写真は東ティモール到着・お出迎えしてもらったときの様子です。首に掛けてあるタオルみたいな布はタイスといって東ティモールの伝統的な織物です。Benvind! (ようこそ! ←これもポルトガル語)とお出迎えする際にかけてあげる風習があります。



空港の到着ゲート



2018年に就航した東ティモール唯一の航空会社 Aero Dili

実は日本から東ティモールへの直行便はありません。東ティモールから行ける場所はシンガポール、ジャカルタ、バリ、ダーウィンの4カ所のみで一日一便あるかというくらい就航数が少ないため、今回バリでトランジット1泊して丸一日かけて行くことになりました。同じアジアなのになかなかの長旅です。

今後建て替えの予定があるそうなので、空港内にカフェやお土産など販売できるような施設ができるといいなと思います。



【独立回復日】

最初の紹介で東ティモールの独立について少し触れましたね。先日5月20日に独立記念日のイベント式典がありました(正確には独立回復日と言うそうです)。東ティモールは1974年11月28日にポルトガルから独立を果たしますが翌年インドネシアに制圧されます。その後2002年に再度独立を果たします。そのため5月20日は独立回復日と呼ばれ11月の独立宣言日とは区別されお祝いされます。日本や世界ではおそらく2002年の独立日が独立記念日として一般化されているのだと思います。



今年はブルネイの大統領が来訪されたということで大統領官邸前は東ティモールとブルネイの国旗でいっぱいでした。また公共交通機関というものがなく個人でバスやタクシーを運営しているため、このようなお祭りがある日はバスがほとんど走っていません。郊外に住む隊員は前乗りなどして楽しむかなさそうです…。かいう私もバスを利用できずこの日はホテルで静かに過ごしていました。

【日本語教室 交流会】

着任してからの一ヶ月間は語学学習があると話しましたが、その授業の一環で様々な体験をしました。

その一つが日本語教室の生徒との交流会です。私は自己紹介として仕事のことと岐阜のことを紹介しましたがやはりあまり知らない様子でした…。ですがこの生徒の中に岐阜大学との関わりを持つ生徒が！地元を知ってくれているというのはやっぱり嬉しいものですね。テトゥン語で鵜飼のことを説明したら鳥が魚を飲み込まないのか、この鳥を食べるのかなど質問がたくさん来ました。鳥を使って魚を捕まえるということが想像しにくかったようです。興味は持って聞いてくれていたようなので、いつか日本に来た際には体験してくれるといいなと思います。



【おわりに】

今回この記事のタイトルとして LOROSAE-TIMOR と名付けさせていただきました。lorosae はテトゥン語で東を意味するんですが、loro は太陽や日、sae は昇ることを意味しています。だから太陽が昇る方角で東となります。日出づる国の日本とどこか通じるところがあるなあと感じたので、このタイトルにしました。テトゥン語で東ティモールは Timor-Lorosae と書くので、このタイトルを見た東ティモール人に「逆だよ」と指摘されましたがこの記事に関してはこれでいきます。

ようやく 1 ヶ月のオリエンテーションが終わり配属となります。次回からは配属先での活動の様子や町の様子など紹介していけたらいいなと思いますので、よろしくお願いします。

